

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ名古屋]

NO.06
2017 03

ビズスタ NO.07は2017年5月26日(金)発行

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、京都・滋賀、
仙台、福岡、名古屋、広島にて60万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.052-219-7011 FAX.052-219-7041
www.dac-group.co.jp/

企画・制作/株式会社デイリー・インフォメーション中部
〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-12 伏見ビル6F
© 2017 DAILY INFORMATION CHUBU CO.,LTD

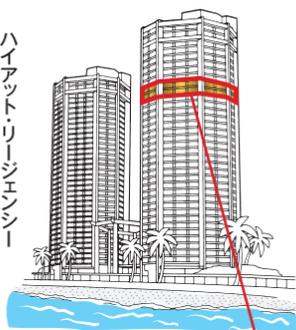


ちょっと贅沢なハワイ旅 『ビジネスクラス×眺めにこだわったホテル滞在』

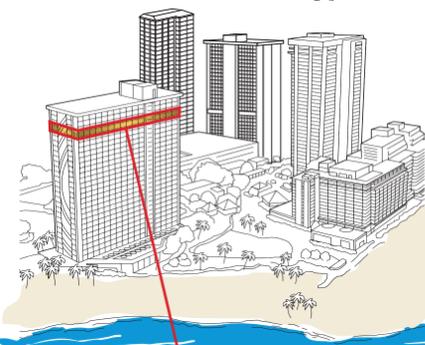
人気デラックスホテルの高層階をH.I.Sが貸切!

人気の海外旅行先として常に上位にラン
クインしているハワイ。H・I・Sが提案
するのはそんなハワイをより贅沢に楽しむ
ワンランク上のツアーである。ポイント
眺めにこだわったホテル滞在。このツアー
では4つ星以上のホテル(ハイアット・
リージェンシーとヒルトン)の高層フロア
をH・I・Sが丸ごと貸し切ること。客室
からのオーシャンビューを約束しているの
だ。客室によっては青い海はもろろんタイ
ヤモンドヘッドを一望することもできる。
ハワイで過ごす時間がより思い出深いもの
になることは間違いないだろう。

ハイアット・リージェンシー
ワイキキリゾート&スパ



ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ



ダイヤモンドヘッドタワー-31・32階からの眺め



おもてなし

- ◆テラス席が人気オープンエアレストラン「ショア」での朝食付き
- ◆アジア創作料理のレストラン「ジャパング」での夕食付き
- ◆リゾートクレジット1部屋につき\$40付き 他

レインボータワー-28階からの眺め



おもてなし

- ◆ワイキキビーチが見えるレストラン「レインボーラナイ」での朝食付き
- ◆ヒルトンオリジナルカクテル「ブルーハワイ」付き
- ◆ウォーターアクティビティグッズ無料貸し出し 他

H.I.S限定 日本航空 ビジネスクラスで行く

ハワイプレミアムステイ5・6日間

眺めにこだわる上質で特別なホテル滞在

ハイアット・リージェンシー	349,800円～799,800円	オリジナルメニューのお食事など 特別なおもてなしあり!
ヒルトン・ハワイアン・ビレッジ	359,800円～829,800円	

ハワイ観光局公式プログラム「ハワイスベチャリスト検定」最上級資格保有者19名在籍

名古屋栄本店ハワイ専用デスク 052-259-3330

※詳しい取引条件の説明を行い、併せて説明書を交付致します。この広告ではお申し込みは受け付けておりません。

掲載外にも
商品多数



HIS中部 検索
24時間
オンライン予約受付中



My Favorite Life Style



忘れかけていた思い出と、眠っていた物の価値がいま甦る
知らなかった、REUSE SHOPの新しい使い方



あなたが大切にしてきたものを、これから大切にしてくれる人へ譲り渡していく。リユースショップは本当に価値あるものを次の時代へ継承していく役割を担っている。アンティークの時計やジュエリーなどが長い歳月を経て輝き続けているのは、大切にしてくる人や物の価値がわかる人の手を渡り歩いてきたからだろう。これまで大切な物の多くは親から子へ、子から孫へ受け継がれてきた。しかし、家族の在り方や考え方が多様化したいま、家族間で受け継いでいくことが最善とも言えないようだ。価値ある物を眠らせることなく、生かしていくためにリユースショップを活用してみたいだろうか。

本山と野並に店舗を構えるキングラムが提案するのはリユースショップの新しい使い方である。眠らせていた物を譲り渡すだけでなく、無料査定を利用して資産価値を調べたり、生前整理を相談したりすることもできるという。同店は持ち込みだけでなく出張査定にも対応している。人目を気にすることなく、自宅でゆとり査定をお願いしてみても良いだろう。

出張費・査定費
すべて無料

取扱い商品

- ◆ 金・プラチナ、ジュエリー
- ◆ ブランド品 ◆ 時計
- ◆ 骨董品 ◆ 洋酒
- ◆ 金券・切手・記念硬貨 など



ブランドリサイクルショップ
キングラム

営業時間 / 10:00~19:00
定休日 / 火曜

<http://www.kingram.co.jp/>

古物商許可番号: 第541011403100号
(愛知県公安委員会)



My Favorite Life Style



極上の音が降り注ぐ、名古屋クラシックフェスティバル

毎年、芸術の秋に開催される名古屋クラシックフェスティバル。熱狂的なクラシックファンはもちろん、芸術への関心が高い大人たちの中で毎年話題にあがる注目のイベントである。これまで歴史に名を残す巨匠レナードバースタイン(指揮)やスヴァトスラフ・リヒテル(ピアノ)、ヨーヨー・マ(チェロ)など、世界各国から一流のアーティストや楽団が名古屋に集まり、数々の名演を繰り広げてきた。

今年で第35回を迎えるが、今回はいつも以上にこのイベントへの期待が高まっているという。期待感を高めているのはポストン交響楽団の来名である。かつて小澤征爾率いるポストン交響楽団が名古屋市民会館を感動の渦に巻き込んで以来、28年ぶりに名古屋公演が実現するのだ。

古くからヨーロッパにおいてコンサートホールは大人の社交場であり、クラシックは大人の嗜みだと考えられてきた。その文化は少しずつ日本にも浸透しつつあるようだ。今回のクラシックフェスティバルは全7公演。間もなく一般発売に先駆けて、全ての公演を同じ席で楽しむマイシートの発売がスタートする。気になる公演のみを楽しむのも悪くないが、自分だけの専用シートで一流の演奏を浴びるように味わうのも贅沢な楽しみ方だ。

KCIスペシャル ポストン交響楽団 指揮:アンドリス・ネルソンス ヴァイオリン:ギル・シャム

あの小澤&ポストンから28年ぶりに名古屋へ チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲
マーラー:交響曲第1番「巨人」

11/3(金・祝) 17:00 日本特殊陶業市民会館フォレストホール S席 ¥35,000 ~ D席 ¥10,000

ダニール・トリフォノフ ピアノ・リサイタル

ピアノ界の巨匠から激賞を浴びた若き逸材
ラフマニノフ:ショパンの主題による変奏曲Op.22 ショパン:2つのマズルカ他

9/13(水) 18:45 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
S席 ¥7,500 ~ C席 ¥4,500

ロシア国立交響楽団 指揮:ヴァレリー・ボリャンスキー

2015年の初来日では全国で売り切れが続出
チャイコフスキー:イタリヤ奇想曲「白鳥の湖」のくみ割り人形より チャイコフスキー:交響曲 第5番 他

10/29(日) 13:30 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
S席 ¥12,000 ~ D席 ¥5,000

ウィーン交響楽団 指揮:フィリップ・ジョルダン

注目の指揮者が届ける伝統的なウィーンの響き
ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」 ブラームス:交響曲第1番

11/28(火) 18:45 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
S席 ¥22,000 ~ D席 ¥9,000

ラファウ・ブレハッチ ピアノ・リサイタル

2005年ショパン・コンクール優勝の天才ピアニスト
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第3番 ショパン:ノクターン第14番、幻想曲 他

10/9(月・祝) 13:30 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
S席 ¥8,500 ~ C席 ¥5,500

ハンガリー国立歌劇場「ランメルモールのルチア」

ソプラノの女王が贈る超絶技巧の名作オペラ
主演:エディタ・グルベロヴァ

11/16(木) 18:30 愛知県芸術劇場大ホール
S席 ¥28,000 ~ E席 ¥8,000

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団

指揮:ヤツェク・カスプシク ピアノ:シャルル・リシャール・アムラン

ポーランドの名門オケが聴かせるショパンの名曲
ショパン:ピアノ協奏曲第1番 ドヴォルザーク:交響曲第9番「新世界より」 他

1/10(水) 18:45 日本特殊陶業市民会館フォレストホール
S席 ¥13,000 ~ D席 ¥5,000

第35回 名古屋クラシックフェスティバル S席 ¥105,000
(定価合計 ¥126,000)
MY SEAT 全7公演通し券 A席 ¥89,000
(定価合計 ¥108,000)

先行電話予約 4/11(火) 10:00~17:00 1日限り 中京テレビ事業 052-588-4477 一般発売 4/18(火)



ダニール・トリフォノフ



エディタ・グルベロヴァ

お問合せ・お申込み 中京テレビ事業

TEL. 052-588-4477 受付時間(平日10:00~17:00)

My Favorite Life Style



ビッグフレーム構法では3階建てはもちろん、4階建てをつくることも可能。この物件は1階に店舗(カフェ)、2~3階に居住空間と屋上にペントハウスを設けた3階建て住宅。

不可能を可能にした、住友林業の木造住宅

健康のことを考えれば木の家で暮らしたいでも木造住宅では広々とした空間をつくりにくい。家づくりの際に際してこのような悩みを抱く人は多いようだ。一般的に木造住宅はRCやSRC住宅と比べて、できることに限りがあると言われている。例えば、ビルドインガレージなどが良い例だろう。木造住宅は強度を確保するために多くの柱や耐力壁が必要であり、大空間や広い開口部を設けることができないのだ。

しかし、そんな木造住宅の常識を見事に覆してしまっただ会社がある。住友林業は柱と梁のみで建物の骨組みをつくるラーメン構造を木造住宅で実現(ビッグフレーム構法)。木造でありながら耐震性に優れ、自由度の高い設計を可能にしたのだ。この構法によって3階建ての家やビルドインガレージのある家、壁いっばいに広がる大きな窓など、木造住宅の可能性は一気に広がった。木造住宅だからと、理想の空間を諦める必要はない。家づくりを考えている人は住友林業の革新的な木造住宅をぜひ選択肢のひとつに加えて欲しい。



住友林業の木造住宅は耐火性に優れた省令準耐火構造。火災保険が割安になり、防火地域や準防火地域にも建てることができる。



間柱や壁がない開口部はビッグフレーム構法ならではの、耐震性を確保しながら、ビルドインガレージを設けることができる。



広々とした開放的なLDKスペース。大きな窓から庭の景色を眺めつつ、家族や友人を招いてパーティーが楽しめそう。

木と生きる幸福 名古屋中央支店 / 名古屋市東区葵1-19-30
マザックアートプラザ オフィス棟9階
TEL.0120-21-2621

予約受付先

定休日/火・水曜日 営業時間/10:00~18:00

設計相談会開催 | 現場完成見学会

4/1(土)、4/2(日)、4/8(土)、4/9(日) | 4/15(土)、4/16(日)

予約制

ビズスタイルからご予約いただいた方にはイタリア産ワインをプレゼント!

漠然としたイメージから現実的な土地探しや資金計画まで、お気軽にご相談ください。

My Favorite Life Style

自宅の庭に自然を取りこむ、ラグジュアリーな空間を。

外構エクステリアの専門店として、モデルハウスが建ち並ぶメレテ八事ハウジングの一角に独自のモデルガーデンを展示しているオールグリーン。昨年末からしばらく新しいモデルガーデンの工事が行われていたが、今月ついに完成し、リニューアルオープンしたばかりである。装いを新たにしたモデルガーデンの見どころは、何とんでも圧倒的な存在感を放つガラスのガーデンルーム「オールガラスポーチ」である。これは開閉可能な強化ガラスを用いたラグジュアリーなポーチ。ガラスを開ければ風や自然の香りが流れ込むオープンテラスに、ガラスを閉じると景観を取りこみながらも空間を仕切る間仕切りになる。



室内と庭をつなぐこのような空間はリビング、ダイニング、キッチン、ベッドルームに続く5番目の部屋としてオーストラリアなどで人気を集めていたスタイルである。その考え方を取り込み、日本の住宅に適した商品として開発されたのが「オールガラスポーチ」である。この商品は昨年の秋に販売を開始したばかりで、実物を見られるのは愛知県でここだけ。是非とも、モデルガーデンに足を運びこの開放感や存在感を体感して欲しい。新築だけでなく、リフォームで取り付けを希望する人も増えており、4畳半〜8畳程度のスペースがあればどのような住宅でも設置が可能だという。自然と溶け込む5番目の部屋は、きっと日々の暮らしに癒しと寛ぎをもたらしてくれるはずだ。同店では毎週土日に庭づくり相談会を開催している。これからの庭の在り方について、まずは気軽に足を運び相談してみたい。



外構エクステリア専門店 名古屋市昭和区八事本町16

オールグリーン メレテ八事ハウジング お問い合わせ TEL.0120-795-534

営業時間/10:00~19:00 定休日/火曜・水曜日
※予約優先のため、事前のご連絡をお勧めします。(予約の場合は定休日でもご対応させていただきます。)お気軽にご相談下さい。

こんなことでお悩みではございませんか?

- 外構のリフォームを考えている
- お庭のリフォームを考えている
- カーポートやウッドデッキの設置を考えている

庭づくり無料相談会 毎週土日祝OPEN 10:00~17:00

My Favorite Life Style



ユネスコ無形文化遺産に登録 歴史と伝統に包まれた、飛騨高山へ。



山々にかこまれた美しい地で、昔ながらの町並みを守り続けている飛騨高山。2016年12月寒さが深まり雪が舞いはじめた高山市に嬉しい知らせが飛び込んできた。毎年、春と秋に開催される高山祭の屋台行事がユネスコ無形文化遺産に登録されたのだ。高山祭はかねてから日本三大美祭のひとつと言われており、高山における伝統文化の象徴である。高山祭の見どころは、この地の匠の技を結集してつくりあげられた精彩かつ豪華絢爛な祭屋台だ。高山祭は春には12台の屋台が、秋には11台のそれぞれ異なる屋台が行列をつくり、祭囃子と賑わう人々で風情ある町並みを華やかに染めていく。春の高山祭は旧城下町の南に位置する日枝神社の例祭であり、秋の高山祭は北に位置する櫻山八幡宮の例祭である。本来、春と秋の屋台が揃って姿を見せることはないが、今年にはユネスコ無形文化遺産登録を記念して4月29日・30日に総曳き揃えのイベントが開催されるという。

祭屋台は彫刻、彫金、塗り、織物など伝統的な工芸技術が一体となった貴重な文化財だが、飛騨の匠の技の原点となるのはやはり木工技術である。今から遡ること1300年前、飛騨の国は税のかわりとして、優れた木工技術者を都へ送り出していた。この飛騨工(ひだのたくみ)制度は豊かな自然に恵まれ、木を生かす技術に長けた飛騨ならではの全国唯一の制度。飛騨からは毎年100人前後の選ばれた木工技術者たちが都へ赴き、宮殿や寺院の建造に従事したという。この制度は奈良時代から鎌倉時代までおよそ600年続き、都で得た建築技術によって飛騨の匠の技はより一層磨かれていったそうだ。



安国寺経蔵(国宝)
数少ない国宝経蔵(法隆寺経蔵、唐招提寺経蔵、安国寺経蔵)のひとつ。1408年に建立された唐様素木造りの建物で、経蔵内の経本を納めた八角形の輪蔵は回転式のものとしては日本最古。



荒城神社(国指定重要文化財)
神社の創建は古く本殿は室町初期の三間社流造り、柿板葺き。1390年に再建され現在の姿へ。毎年9月7日の例祭には、神事鉦打・獅子舞(県指定重要無形文化財)が奉納される。

飛騨高山にはかつての匠たちによって建てられたであろう、寺院や神社が数多く残されている。なかでも特筆すべきは、国府盆地にある安国寺経蔵と荒城神社本殿である。高山市は飛騨工制度の時代から脈々と受け継がれてきた伝統と文化が日本遺産として認定されており、この2つの社はそれを代表する建造物である。高山祭が行われる城下町からやや距離があるものの安国寺経蔵は国宝に、荒城神社は国の指定重要文化財に認定されており足を運ぶだけの価値がある。

江戸時代には飛騨国の中心地として栄えた飛騨高山。しかし、深い山のなかにもあり冬になると雪で覆われてしまふ飛騨高山はどちらかといえば開かれた町というより、伝統を受け継ぎながら静かに日々の暮らしを営んできた町である。交通網の発達により多くの人々が訪れるようになったが、観光地としての歴史はまだ浅いといえるだろう。そのため、飛騨高山にはまだまだ知られていない魅力がたくさん隠されている。

いま、少しずつ訪れる人が増えているのが東山遊歩道である。東山遊歩道は高山市内の寺院・神社、旧城下町、高山城跡の城山公園などをぐるりとまわる全長約5.5キロメートルの散歩道である。散歩コースとしてはやや長めだが、旧城下町の東側を流れる江名子川を越えた山裾には数々の社寺があり、歴史的な文化財を中心に巡るのが人気。いくつも社寺を巡るにつれて、1300年前の匠たちの息吹が伝わってくるはずだ。

時代を超えて大切に受け継がれてきた高山の伝統と文化。時代というフィルムを逆回転させるように、古の飛騨高山に想いをはせていく。そんなロマンチックな旅に出かけてみてはいかがだろうか。

一般社団法人 飛騨・高山観光コンベンション協会

〒506-0011 岐阜県高山市本町1丁目2番地

Tel 0577-36-1011 <http://www.hidakayama.or.jp>

長い歴史と、自然に囲まれた飛騨高山。「人々」「自然」「文化」が共生する様は、現在の日本や世界に大きなヒントを与えてくれます。飛騨高山で生活する人々=飛騨人(HIDABITO)を起点に過去、現在、未来を紹介するライフポータルサイト「HIDABITO.jp」をご覧ください。

